

Orange Labs

ALM Octane が、600 を超えるプロジェクトを管理するデジタル変革をサポート、グローバルなチームコラボレーションを改善、市場投入までの時間を短縮



Orange Labs について

Orange Labs は、フランスの多国籍通信会社 Orange の研究開発部門です。研究チームとイノベーションチームは世界の 13 か所のラボで業務を行っています。Orange Labs は、ビジネスチャンスを見つけることで未来を可視化して、新しいテクノロジーを使って顧客のニーズに対応しています。

アプリケーションを迅速にユーザーに提供

Orange Labs は、Web、モバイル、バックエンドオフィスアプリケーションなどのソフトウェア開発プロジェクトだけでなく、ルーター、セットトップボックス、さまざまな IoT (モノのインターネット) などのハードウェアと通信機器のコンポーネントの配信

「ALM Octane は、さまざまな課題に対応でき、デジタル変革の目標をサポートしてくれます。リリースの提供スピードを早めることができたほか、自動化されたすべてのテストを 1 つのプラットフォームで扱えるため、管理が容易になり、開発チームとテストチームのコラボレーションが改善しました」

YANN HELLEBOIS 氏

テストングコミュニティマネージャー
Orange Labs

も管理しています。このように環境が多様なため、検証と妥当性確認 (V モデル)、アジャイル、DevOps などのさまざまな開発手法が使用されています。完全な DevOps モデルへの全面移行がグローバルな戦略ではあるものの、さまざまな手法のサポートは常に必要となります。

Orange Labs のテストコミュニティマネージャーである Yann Hellebois 氏がすべての IT プロジェクトに自動テストを実行できる製品品質管理ソリューションを見つけるにあたって最も困難だったのは、この柔軟性を確保することでした。「長年 Micro Focus (現在は OpenText™ の傘下) のテストソリューションを使用してきましたから、Micro Focus (現在は OpenText™ の傘下) ALM Octane のベータプログラムに参加することが決まったときは興奮しました。私たちは、開発チームとテストチームのコラボレーションを改善できるソリューションを必要としていました。開発者とテスターの多くは Mac と Linux で作業しているのですが、製品オーナーは Windows 環境です。新しいテストソリューションは、この両方をサポートできるものでなければなりません」

ALM Octane がもたらす選択肢と柔軟性

Orange 全社の多様なプロジェクトに必要なとされるのは、モバイルアプリケーション、IoT デバイス、通信ネットワークのコンポーネント、アプリケーションのモニタリングソリューション、バックエンドオフィスのアプ



会社情報

業種

電気通信

所在地

フランス (プラットフォーム)、ユーザーは世界中

課題

開発チームとテストチームがグローバルにコラボレーションでき、さまざまな手法をサポートする柔軟性のある、統一された製品品質管理ソリューションの導入

製品とサービス

ALM Octane

成功ポイント

- + 柔軟で、使いやすく、拡張可能なテストソリューション
- + アプリケーションの市場投入までの時間を短縮
- + 世界中のチームのコラボレーションが改善
- + 自動化されたセルフサービスポータルによる自律的な使用
- + 簡単なアップグレードで最新の機能にアクセス

「ALM Octane を導入したことによる大きな利点の 1 つは、アップグレードが容易なことです。従来は数週間かかることもありましたが、ALM Octane では 3 ～ 4 か月ごとにアップグレードを行っています。わずか 2 時間ほどで完了するので、新機能をすぐ使うことができます」

YANN HELLEBOID 氏

テストングコミュニティマネージャー
Orange Labs

お問い合わせ

OpenText の CEO、
Mark Barrenechea の [ブログ](#)



リケーションなどのテストを管理できる、完全に柔軟なテストのアプローチです。600 を超えるテストプロジェクトのそれぞれに複数のテスト要素が含まれており、ワークスペースは 1 か所、ユーザーは 3,000 名に及びます。Orange Labs にとって、新しいソリューションではユーザーがチームにおいて最も効率的な作業方法を選ぶことが重要でした。Helleboid 氏はこう説明します。「ユーザーに選択肢を与えることは、真のマインドセットの変化であり、これは私たちのデジタル変革の一部でした。私たちは、ユーザーに特定のツールや手法を押し付けたくはありません。ALM Octane は、私たちが求めていたオープンさをもたらしてくれました。API により、異なるエコシステムに簡単に拡張できます。また、さまざまな方法で作業できる機能が豊富に備わっています。ALM Octane のテストワークスペースのオーナーは管理者として設定されているため、使用するモジュールを決めることができ、好みに合わせてワークスペースを設定し、ワークフローを設計して、ユーザーをワークスペースに追加してコラボレーションを強化できます。これらのすべてを自動化されたセルフサービスポータルから管理できるため、統括チームが権限処理の管理に時間を取られることはありません」

2 年間で既存のすべてのテストプロジェクトが ALM Octane に移行され、この間の新規のテストプロジェクトは最初から ALM Octane で管理されることになりました。ALM Octane はグローバルなテストソリューションスタンダードとして推奨されています

すが、使用は必須ではありません。しかし、どんなマシン、OS、ブラウザからでも簡単にアクセスできることと優れた柔軟性により、ALM Octane の採用は順調に増加しています。テストプロジェクトのオーナーは、ALM Octane のさまざまな機能をすべて確認して、自分の経験を他のプロジェクトと共有することが推奨されています。この協力的なフィードバックの循環によってユーザーに優れた体験がもたらされ、口コミで社内の ALM Octane の使用が拡大しました。

高度なコラボレーションとアップグレードの容易さ

ALM Octane の IDE プラグインにより、開発者とテスターが同じワークスペースでコラボレーションできるため、テストプロジェクトの管理ははるかに効率的になりました。グローバルな組織である Orange Labs は、多数のコンポーネントを含む継続的インテグレーション、テスト、デリバリープロセスを実行しています。この要となるのが、REST API テクノロジーにより Jenkins、GitLab、Robot Framework などのツールと統合された ALM Octane です。ALM Octane は、同一のプロジェクト内の開発とテストが異なる原則を採用している場合でも、すべての開発手法についてテストプロジェクトを管理できます。

Helleboid 氏は、アップグレードのプロセスについてこのように語ります。「ALM Octane を導入したことによる大きな利点の 1 つは、アップグレードが容易なことです。従来は

数週間かかることもありましたが、ALM Octane では 3 ～ 4 か月ごとにアップグレードを行っています。わずか 2 時間ほどで完了するので、新機能をすぐ使うことができます」

ALM Octane によるデジタル変革の目標達成

Helleboid 氏は次のように付け加えます。「ALM Octane は、さまざまな課題に対応でき、デジタル変革の目標をサポートしてくれます。リリースの提供スピードを早めることができたほか、自動化されたすべてのテストを 1 つのプラットフォームで扱えるため、管理が容易になり、開発チームとテストチームのコラボレーションが改善しました」

彼はこのように締めくくります。「長年にわたる私たちと Micro Focus (現在は OpenText™ の傘下) のパートナーシップの一環として、ALM Octane のベータプログラムに参加したことは意義ある決定でした。ソリューションの成熟段階でロードマップに関与することができたため、私たち独自の環境に最適なものとなりました。Micro Focus (現在は OpenText™ の傘下) と私たちのパートナーシップは強さを増しています。この協力を通じて、どんなユーザーにも適したテスト管理ソリューションを提供するという目標を達成できるでしょう」

詳細はこちら：

www.microfocus.com/opentext

統合したサードパーティソリューション

- Jenkins
- GitLab
- Robot Framework

クラウド環境

- プライベートクラウド

開発手法

- アジャイル
- Vモデル
- スクラム
- DevOps